

平成 18 年 2 月 14 日

平成 1 8 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 東都水産株式会社 (コード番号：8038 東証第一部)
(URL <http://www.tohsui.co.jp/>)
代 表 者 代表取締役社長 関本 幸也 TEL：(03) 3541 5468
問合せ先責任者 取締役経理部長 青山 憲夫

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 1 8 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 金額は百万円未満切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	132,335	1.1	1,100	205.7	973	139.0	877	550.3
17年3月期第3四半期	133,814	3.7	359	-	407	-	134	-
(参考)17年3月期	172,341		505		527		987	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	22.38	-
17年3月期第3四半期	3.72	-
(参考)17年3月期	27.23	-

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期における我が国経済は、企業収益の改善が進み、設備投資が増加し、個人消費が好調さを維持するなど、総じて民間需要が順調に回復を続けております。

しかしながら、水産物卸売業界におきましては、魚価は若干持ち直したものの購買意欲は依然として低調で、入荷数量の減少に歯止めがかからず厳しい環境で推移しております。

このような状況の中で当社グループの売上高は、132,335 百万円（前年同期比 1.1%減）と若干の減収となりましたが、売上総利益率の上昇と、販売諸経費等の削減により営業利益で 1,100 百万円（前年同期比 205.7%増）、経常利益で 973 百万円（前年同期比 139.0%増）、第 3 四半期純利益で 877 百万円（前年同期比 550.3%増）を計上することができました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（注）金額は百万円未満切り捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	37,530	11,645	31.0	289.69
17年3月期第3四半期	39,524	9,335	23.6	257.44
(参考)17年3月期	31,894	7,999	25.1	220.65

[連結キャッシュ・フローの状況]

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	2,296	1,446	1,524	3,820
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	776	128	2,386	3,084

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

(資産)

当第3四半期における資産合計は37,530百万円（前連結会計年度末比5,635百万円増）となりました。その主な要因は受取手形及び売掛金と投資有価証券の増加によるものであります。

(負債)

当第3四半期における負債合計は25,839百万円（前連結会計年度末比2,024百万円増）となりました。その主な要因は支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

(資本)

当第3四半期における資本合計は11,645百万円（前連結会計年度末比3,646百万円増）となりました。その主な要因は利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加と自己株式の減少によるものであります。

当第3四半期までのキャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において営業活動に使用したキャッシュ・フローは2,296百万円となりました。

これは、税金等調整前第3四半期純利益959百万円を計上できましたが、売上債権が3,660百万円増加したことによる資金の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において投資活動により得たキャッシュ・フローは1,446百万円となりました。

これは主に有形固定資産の売却によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において財務活動により得たキャッシュ・フローは1,524百万円となりました。

これは主に長短期借入金941百万円を返済しましたが、自己株式を1,367百万円で売却したこと並びに株式貸借取引契約による収入1,100百万円によるものであります。

[参考] 平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

平成18年3月期の業績予想につきましては、平成17年11月17日発表時の予想から連結・個別ともに変更はありません。

(1) 第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	(参考) 平成17年3月期末
(資産の部)			
流動資産	25,295	23,254	17,976
現金及び預金	4,066	3,893	3,158
受取手形及び売掛金	16,264	16,090	12,288
たな卸資産	5,243	5,320	4,909
その他	1,501	1,201	689
貸倒引当金	1,780	3,249	3,069
固定資産	14,228	14,275	13,917
有形固定資産	7,760	5,840	7,759
建物及び構築物	3,206	2,063	3,311
機械装置及び運搬具	717	575	694
土地	3,652	3,130	3,649
建設仮勘定	126	-	38
その他	59	70	64
無形固定資産	202	200	201
投資その他の資産	6,264	8,234	5,957
投資有価証券	5,286	7,326	4,999
破産債権、更生債権その他 これらに準ずる債権	2,617	2,309	2,450
その他	536	512	529
貸倒引当金	2,174	1,913	2,022
資産合計	39,524	37,530	31,894

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	(参考) 平成17年3月期末
(負債の部)			
流動負債	24,822	20,349	18,850
支払手形及び買掛金	6,472	6,137	5,013
短期借入金	17,045	11,811	12,427
未払法人税等	108	130	45
賞与引当金	33	22	92
その他	1,162	2,246	1,270
固定負債	5,274	5,490	4,964
長期借入金	465	126	451
繰延税金負債	1,361	2,211	1,229
再評価に係る繰延税金負債	501	408	501
退職給付引当金	1,728	1,665	1,654
役員退職慰労引当金	265	144	187
その他	952	933	940
負債合計	30,097	25,839	23,815
(少数株主持分)			
少数株主持分	91	45	79
(資本の部)			
資本金	2,376	2,376	2,376
資本剰余金	953	1,010	953
利益剰余金	4,792	4,671	3,669
土地再評価差額金	396	271	396
その他有価証券評価差額金	1,829	3,112	1,642
為替換算調整勘定	79	218	57
自己株式	1,091	15	1,095
資本合計	9,335	11,645	7,999
負債、少数株主持分 及び資本合計	39,524	37,530	31,894

(2) 第 3 四 半 期 連 結 損 益 計 算 書

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		(参考) 平成17年3月期	
売 上 高		133,814		132,335		172,341
売 上 原 価		126,898		125,035		163,631
売上総利益		6,915		7,300		8,709
販売費及び一般管理費		6,555		6,199		8,204
営業利益		359		1,100		505
営業外収益						
受 取 利 息	26		35		41	
受 取 配 当 金	32		37		32	
そ の 他	170	228	64	137	218	292
営業外費用						
支 払 利 息	148		130		203	
そ の 他	33	181	134	264	65	269
経常利益		407		973		527
特別利益						
投資有価証券売却益	207		354		285	
そ の 他	-	207	59	414	80	366
特別損失						
固定資産売却損	-		417			
そ の 他	291	291	11	428	1,814	1,814
税金等調整前第3四半期(当期)純利益 (は損失)		323		959		920
法人税、住民税及び事業税	176		237		81	
法人税等調整額	5	182	119	118	12	69
少数株主利益 (は損失)		6		36		2
第3四半期(当期)純利益 (は損失)		134		877		987

(3)第3四半期連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

期 別	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
科 目		
.営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前第3四半期(当期)純利益	959	920
2. 減価償却費	292	425
3. 貸倒引当金の増減額	71	1,007
4. 賞与引当金の増減額	69	55
5. 退職給付引当金の増減額	11	406
6. 受取利息及び受取配当金	73	74
7. 支払利息	130	203
8. 有形固定資産売却損	417	-
9. 投資有価証券売却益	354	285
10. 希望退職関連費用	-	231
11. 売上債権の増減額	3,660	420
12. たな卸資産の増減額	386	371
13. 仕入債務の増減額	727	357
14. その他	82	21
小 計	2,017	1,296
15. 利息及び配当金の受取額	90	89
16. 利息の支払額	142	197
17. 希望退職関連費用の支払額	-	231
18. 法人税等の支払額	227	180
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,296	776
.投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 定期預金の預入による支出	74	146
2. 定期預金の払戻による収入	76	146
3. 有形固定資産の取得による支出	209	369
4. 有形固定資産の売却による収入	1,456	-
5. 投資有価証券の売却による収入	177	586
6. その他	20	88
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,446	128
.財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の純増減額	578	2,249
2. 長期借入金の返済による支出	363	52
3. 自己株式の売却による収入	1,367	-
4. 株式貸借取引契約による収入	1,100	-
5. その他	1	83
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,524	2,386
.現金及び現金同等物に係る換算差額	62	34
.現金及び現金同等物の増減額	735	1,448
.現金及び現金同等物の期首残高	3,084	4,532
.現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高	3,820	3,084